




# 2020年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」 事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【北九州市】

学校名【北九州市立 広徳小学校】

1 実践テーマ	I・II・III・IV <b>V</b> (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	<input type="radio"/> トランポリン体験 4学年・2学級+特別支援学級1学級・60名 <input type="radio"/> コロンビア共和国とのオンライン交流 5学年・2学級+特別支援学級2学級・48名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 <b>① 教科等名</b> ( 総合的な学習の時間 ) ② 行事名 (                    ) ③ その他 (                    ) (2) 地域における活動 ① イベント名 (                    ) ② その他 (                    )
4 目標 (ねらい)	<input type="radio"/> オリンピック競技のトランポリンを体験したり、トランポリン選手の演技を見たりすることで、楽しさに触れ、オリンピックやパラリンピックに興味・関心をもち、スポーツを楽しむ心情を育てる。 <input type="radio"/> 昨年度、トランポリン体験で交流したコロンビア共和国トランポリン代表選手とオンラインで再び交流することで、オリンピックやパラリンピックをより身近に感じ、スポーツを楽しむ心情を育てる。
5 取組内容	<input type="radio"/> トランポリン体験(4学年) <b>【事前学習】</b> ① オリンピック・パラリンピックのマークや競技について知る。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin: 10px 0;">    </div> ② オリンピック・パラリンピッククイズに挑戦する。 Q 次のオリンピック・パラリンピックは、どこで開かれるでしょうか。 Q オリンピック・パラリンピックは、何年に一度開かれるでしょうか。 Q オリンピック・パラリンピックには、どのくらいの国が参加するでしょうか。

Q これまでにオリンピック・パラリンピックの両方に参加した選手がいるでしょうか。

Q オリンピック・パラリンピックの選手は、国の代表として参加しているでしょうか。

③ オリンピック・パラリンピックの映像を視聴する。



④ オリンピック・パラリンピックの意義について考える。

「吉田沙保里さんは、オリンピック3連覇を果たしました。4連覇に挑んだリオオリンピック。銀メダルに終わり、号泣しながら、「申し訳ないです。ごめんなさい。」と謝りました。吉田さんは、謝る必要はあったのでしょうか。

「必要があった派の意見」

- ・ 国の代表として、オリンピックに参加したから。

「必要がなかった派の意見」

- ・ 一生懸命頑張ったから。
- ・ オリンピックに出場までに、努力していたから。
- ・ メダルを取ることが目的ではなく、誰のせいでもないから。

⑤ 話し合いを行った後、次の言葉を紹介する。

勝つことよりも、参加することに意味がある。

**人生で大切なことは、  
成功することではなく、努力することである。**

⑥ 「トランポリン競技」の映像を視聴する。

【トランポリン体験】

① トランポリンの体験



② 感想を書く。

～児童の感想～

- ・ トランポリンは、最初は怖かったけど、いつの間にか楽しい気持ちになって跳んでいました。またやりたいです。
- ・ トランポリンを体験して、プロの方はすごいなと思いました。大人になったらトランポリンのプロになりたいと思いました。
- ・ オリンピック・パラリンピックについてもっと知りたくなりました。
- ・ トランポリン以外にも、他にどんなものがあるのか知りたいです。

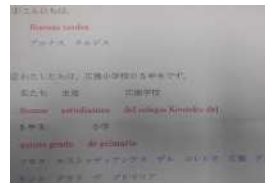
【事後学習】

- ③ オリンピック・パラリンピックについて調べる。  
～児童が調べたこと～
  - ・ どのような競技があるのか。
  - ・ どのような選手がいるのか。
  - ・ どのような国の方が参加しているのか。
  - ・ どのような国で開催されてきたのか。

○ コロンビア共和国とのオンライン交流（5学年）

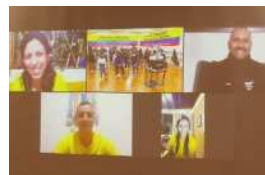
【事前学習】

- ① コロンビア共和国について知る。
  - ・ コロンビア共和国の国旗について調べ、1人1本旗を作る。
- ② コロンビア共和国の公用語であるスペイン語の簡単な挨拶を知る。
  - ・ コロンビア共和国の方々に、スペイン語で挨拶できるようにする。



【コロンビア共和国とのオンライン交流】

～交流をした方々～  
 駐日コロンビア大使館  
 コロンビアオリンピック委員会  
 コロンビア共和国トランポリン代表選手

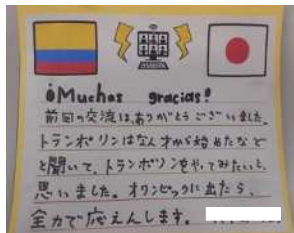


- ① 5年生児童からスペイン語で挨拶をする。
- ② コロンビア共和国の文化について話を聞く。
- ③ オリンピック選手や駐日コロンビア共和国大使館の方へ質問をする。



【事後指導】

- ① コロンビア共和国トランポリン代表選手、駐日コロンビア共和国大使館の方々にメッセージカードを作成する。



6 主な成果

- トランポリンを体験する中で、運動が好きな児童はもちろん、運動があまり好きではない児童も笑顔が多くみられ、「楽しさ」を味わうことができていた。
- トランポリンがオリンピックの競技であることを初めて知り、「他にどんな競技や種目があるのか知りたい」と思うなど、

	<p>オリンピックやスポーツに対して興味や関心を高めることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ コロンビア共和国とのオンライン交流では、トランポリン代表選手との交流が昨年に続き2度目ということで、よりトランポリン競技や選手を身近に感じることができ、継続して交流することのよさを実感することができた。</li> <li>○ 今回交流した選手がオリンピックに出場したら、全力で応援したいなどのふり返りがあった。本物を見たり、体験したりすることの大切さを感じることができた。</li> </ul>
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ トランポリン体験前に、トランポリン競技の映像を視聴させることにより、児童が興味・関心をもち実際に体験することができた。</li> <li>○ トランポリン協会の方のご協力により、4台のトランポリンを使用させていただくことで、実際に体を動かして体験する時間を多くとることができた。</li> <li>○ 1台に1人インストラクターがつくため、初めてのトランポリンを体験する児童も安心して活動することができるなど、きめ細やかな指導をしていただいた。</li> <li>○ 世界で活躍するアスリートと交流することができ、夢を追いかける生き様に触れさせることができた。また、昨年度に続き、コロンビアトランポリン代表選手との2回目の交流を行うことで、よりオリンピック・パラリンピックやスポーツに対して興味・関心を高めることができた。</li> </ul>
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 半日だけの開催なので、4年生1学年しか体験することができなかった。他学年にも体験させたい。</li> <li>○ コロンビア共和国トランポリン代表選手との交流は、2年続けて実施することができた。2度の交流が、児童にとって大きな財産となった。来年度からも様々なアスリートの方と継続して交流する取組みができないか検討したい。</li> </ul>
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 来年度も本年度と同様に、トランポリン体験を実施したい。さらに、より多くの学年でトランポリンやオリンピック競技に触れることができるように計画していく。</li> <li>○ 引き続き、オリンピック・パラリンピックへ向け、スポーツへの興味・関心を高めていくことができるように、アスリートなどの講師を招聘したい。</li> </ul>